

2026年度入学試験の主な変更点（予定）

(1) 一般選抜後期日程の配点の変更について

外国語学部英米学科

学 科	日程	大学入学共通テスト			個別学力検査					
		指定する教科・科目	利用配点		教科	科目等	時間	配点		配点 合計
			旧(2025年度)	新(2026年度)				旧(2025年度)	新(2026年度)	
英 米 学 科	後期	国語（「国語」） 地歴・公民（「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」 「地総／歴総／公共」「公共、倫」「公共、政経」） 数学（「数Ⅰ」「数Ⅰ、数A」「数Ⅱ、数B、数C」） 理科（「物基／化基／生基／地基」「物」「化」「生」「地」） 情報（「情報Ⅰ」） 外国語（「英」）	から1（注1）	100	100	小論文	100分	200	400	700
		300 (R150 L150) (注2)		100 (R50 L50) (注2)						
		3教科3科目		計500	計300					

(2) 学校推薦型選抜の選考方法の変更について

外国語学部国際関係学科

学 科	推薦 種別	旧(2025年度)	新(2026年度)
		選考方法	選考方法
国際関係 学 科	全国 推薦	小論文の成績と推薦書、調査書をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合格者を決定する。なお、高度な外国語能力を持つ志願者については、推薦書、調査書の点数化にあたり特に評価する（記載レベル同等以上）。 ・実用英語技能検定（英検）準1級 ・国連英検C級 ・TOEFL iBT：61点 ・TOEFL L&R：600点 ・GTEC：1070点 ・中国語検定：3級 ・HSK 漢語水平考試：4級 ・韓国語能力試験：3級 ・ハングル能力検定：3級 等 ※資格を証明する書類を提出すること。 ※等級や点数が上記の記載レベルに満たさない場合や、上記に記載がない資格の場合も、推薦書、調査書の点数化にあたり配慮する場合がある。	小論文の成績と推薦書、調査書をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合格者を決定する。なお、高度な外国語能力を持つ志願者については、推薦書、調査書の点数化にあたり特に評価する。 <u>英語（例：実用英語技能検定（S-CBT含む））のほか、中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語等についても考慮する。</u> <u>※語学の検定試験の結果（合否問わず）やスコアを証明する書類を提出すること。なお、書類の提出がない場合は、推薦書・調査書に記載があっても評価の対象となりません。</u>

(3) 編入学試験における編入年次の変更について

法学部

編入学試験における編入年次について以下の通り変更します。
（旧）3年次または2年次
↓
（新）原則として2年次

(4) 社会人特別選抜の募集停止について

国際環境工学部

社会人特別選抜は2026年度入学試験から募集を停止します。

(5) 学校推薦型選抜の推薦要件、科目及び配点の変更について

国際環境工学部

学 科	旧(2025年度)						
	推薦 種別	募集 人員	推薦要件	学校長 推薦枠	基礎学力テスト等		
			成績要件			時間	配点
環 境 化 学 工 学 科	全国 推薦	5	化学及び物理を履修しており、化学・物理・数学のいずれかの 評定平均値が4.0以上であること	制限なし	総合問題(注1) 面接(注2)	120 －	60 40
機 械 シ ス テ ム 工 学 科		5	次のいずれかに該当する者 ①調査書の全体の評定平均値が3.5以上であり、かつ数学、理科、外国語のうちいずれか1教科の評定平均値が5.0であること ②調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること	1高等学校 あたり4名			
情 報 シ ス テ ム 工 学 科		8	調査書の全体の評定平均値が3.5以上であること	制限なし			
建 築 デザイン学科		6	次のいずれかに該当する者 ①調査書の全体の評定平均値が3.5以上であり、かつ数学、理科、外国語のうちいずれか1教科の評定平均値が5.0であること ②調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること				
生 命 工 学 科		5	数学又は理科（物理、化学、生物のいずれか）の評定平均値が3.5以上であること				
環 境 化 学 工 学 科	(情報科・工業科・情報科総合学科推薦は情報システム工学科のみ)	若干名	調査書の全体の評定平均値が4.5以上であること	制限なし	総合問題(注1) 面接(注2)	120 －	40 60
機 械 シ ス テ ム 工 学 科				1高等学校 あたり4名			
情 報 シ ス テ ム 工 学 科				制限なし			
建 築 デザイン学科							
生 命 工 学 科							

(注1) 自然科学、工業技術、環境技術を題材として、理数系（数学、物理、化学）の基礎的な理解力、思考力、表現力を総合的に評価します。

ただし、生命工学科は「生物」の選択も可とします。

また、建築デザイン学科については、造形とそれに関する問題を含みます。

(注2) 面接では口頭試問を実施する場合があります。なお、推薦書・調査書・入学希望理由書は面接の際の参考とします。



学 科	新(2026年度)						
	推薦 種別	募集 人員	推薦要件	学校長 推薦枠	基礎学力テスト等		
			成績要件			時間	配点
環 境 化 学 工 学 科	全 国 推 薦	5	化学及び物理を履修しており、化学・物理・数学のいずれかの 評定平均値が4.0以上であること	制限なし	化学 面接(注2)	120 －	60 40
機 械 シ ス テ ム 工 学 科		5	次のいずれかに該当する者 ①調査書の全体の評定平均値が3.5以上であり、かつ数学、理科、外国語のうちいずれか1教科の評定平均値が5.0であること ②調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること	1高等学校 あたり4名	総合問題(注1) 面接(注2)	120 －	60 40
情 報 シ ス テ ム 工 学 科		8	調査書の全体の評定平均値が3.5以上であること	制限なし			
建 築 デザイン学科		6	次のいずれかに該当する者 ①調査書の全体の評定平均値が3.5以上であり、かつ数学、理科、外国語のうちいずれか1教科の評定平均値が5.0であること ②調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること				
生 命 工 学 科		5	調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること		小論文 英語(英検、GTEC)(注3) 面接(注4)	90 － －	50 10 40
環 境 化 学 工 学 科	(情報科推薦は情報システム工学科のみ)	若干名	調査書の全体の評定平均値が4.5以上であること	制限なし	化学 面接(注2)	120 －	40 60
機 械 シ ス テ ム 工 学 科				1高等学校 あたり4名	総合問題(注1) 面接(注2)	120 －	40 60
情 報 シ ス テ ム 工 学 科				制限なし			
建 築 デザイン学科							
生 命 工 学 科					小論文 英語(英検、GTEC)(注3) 面接(注4)	90 － －	50 10 40

(注1) 自然科学、工業技術、環境技術を題材として、理数系（数学、物理）の基礎的な理解力、思考力、表現力を総合的に評価します。

また、建築デザイン学科については、造形とそれに関する問題を含みます。

(注2) 面接では口頭試問を実施する場合があります。なお、推薦書・調査書・入学希望理由書は面接の際の参考とします。

(注3) 英語は、実用英語技能検定（英検）、GTECの点数を換算します。英検、GTECの成績は出願時の年度を含む過去3年度の成績を有効とします。

GTECは、GTEC検定版（Advanced, Basic, Core）、GTEC CBTタイプを対象とします。

(注4) 面接では高等学校の学習指導要領に定める理科（物理、化学、生物）の中から2科目に関する基礎的な知識を問う口頭試問を実施する場合があります。

なお、推薦書・調査書・入学希望理由書は面接の際の参考とします。